

令和4年度

(令和4年4月1日現在)

# 管内概要



奈川第二国有林 423 林班から望む乗鞍



カラマツ人工林の紅葉



早春の天然林

中信森林管理署 奈川森林事務所

〒390-1611 長野県松本市奈川 2492-2

TEL 0263-79-2946

携帯 090-5310-6262

FAX 0263-79-2946



## 1 管轄区域

当森林事務所部内は、長野県松本市の南西部に位置し北アルプス南部の松本市奈川地区内の国有林を管轄しています。森林計画は「中部山岳森林計画区」です。

## 2 沿革

- 明治 4 年 (大蔵省) 廃藩置県により官林となる。
- 明治 22 年 (農商務省) 松本大林区署奈川小林区へ。
- 明治 22 年 御料林に編入【御料局支庁木曾支庁を設置 (岐阜)】
- 明治 25 年 支庁を名古屋へ移す。(名古屋支庁へ)
- 明治 36 年 木曾支庁を福島に設置。
- 大正 3 年 木曾支局に改編。
- 昭和 22 年 (農林省) 林政統一により長野営林局萩原営林署奈川担当区へ。
- 昭和 24 年 (林野庁) 農林省山林局から林野庁へ。
- 平成 4 年 (林野庁) 奈川担当区から奈川森林事務所へ。
- 平成 13 年 (林野庁) 萩原営林署から木曾森林管理署へ統廃合。
- 平成 16 年 (林野庁) 木曾森林管理署から中信森林管理署へ統廃合。
- 平成 25 年 (林野庁) 国有林野事業の一般会計化へ改編。

### 3 地況

#### (1) 概況

日本の屋根といわれる、北アルプス南部をなし大部分が飛騨山脈の山脈地帯にあり自然豊かな地域である。

水系は、野麦峠方面を源とする奈川に流れ奈川渡ダムで信濃川支流の梓川と合流し信濃川を担う水系として日本海に注いでいる。

#### (2) 地質

比較的標高の高い地域に輝石安山岩及び古生層（粘板岩・砂岩・チャート）が多くポドソル及びポドソル化土壌の占める割合が高い、標高が下がると尾根部がポドソルで沢部が褐色森林土で占められている。

#### (3) 気候

当部内は標高1,000m（奈川黒川地区）から2,121.34m（鎌ヶ峰）に及び地勢はやや単調で急傾斜地が多く、山岳気象に影響され内陸性気候を示し、夏季冷涼・冬期酷寒である。また、降水量は年間2,000mm程度で、降雪量は比較的少ない地域である。

#### (4) 林況

人工林の中心は、標高1,200m～1,600m地点であり、下層植生は笹が中心である。高海拔であるが比較的降雪量は少ない地域である。

比較的優良林は多いが、尾根筋の成長は良くない。植栽樹種はカラマツを筆頭にヒノキ等を植栽している。

天然林は尾根筋に多くシラベ、コメツガ、トウヒ、サワラ、ネズコ等の針葉樹の植生が多く見られ、比較的広葉樹の植生は少ないがカンバ類の多い所がある。

### 4 管理面積・蓄積

奈川第一国有林・奈川第二国有林・奈良部瀬戸沢国有林（全て松本市）

(1) 管理面積外                      面積（単位：ha）                      蓄積（単位：m<sup>3</sup>）

人工林	2,100.12	50%	464,075	51%
天然林	1,968.72	47%	444,990	49%
無立木地	0.00		0	
林地以外	131.66	3%	0	
合計	4,210.02	100%	909,065	100%

## (2) 官行造林地別管理面積

単位：ha

官行造林地名	面積	関係林小班	備考
松本市 (旧奈川村)	20.13 林地(19.11)	6・は、イ (カラマツ)	S35.10.29 から R12.12.31 まで
合計	20.13		

\* (水源涵養保安林) \* (台帳番号：藪原2)

## (3) 分収造林・分収育林管理面積

単位：ha

分育・分造別	契約相手	面積	林小班	自	至
分造13号	川瀬建設(株)	1.41	398は	H1.10.27	R40.10.26
分造合計		2.72	(ヒノキ)	みどりの日記念	
分育081013002	東京電力(株)	5.8547	397ろ	H8.6.19	R30.6.18
分育合計		5.8547		法人の森	

## (4) レクリエーションの森

単位：ha

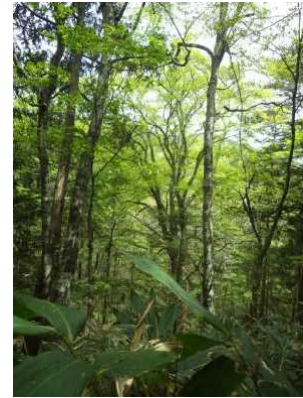
種類区分と名称	面積	関係林小班	最終経過	備考
野外スポーツ地域 奈川	50.84	奈川第一国有林 外	(H11.4.1) 中信署管内へ	野麦峠スキー 場として利用
風致探勝林 野麦峠	93.28	奈川第一国有林	(H11.4.1) 中信署管内へ	散策林として 利用

\* 旧野麦街道である、野麦峠(県境)からワサビ沢間1.3kmは史跡として県文化財に指定されている。

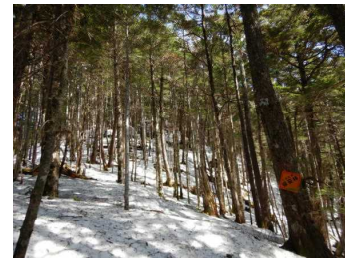


(5) 保安林指定別面積 単位：ha

水源かん養保安林	3,385	80%
土砂流出防備保安林	335	8%
干害防備保安林	21	1%
保安林合計	3,741	89%
普通林地	469	11%
合計	4,210	100%



水源かん養保安林



干害防備保安林

(6) 機能類型別面積

機能類型タイプ	面積 (ha)	比率 (%)
山地災害防止タイプ	1,331	32
水源涵養タイプ	2,725	65
自然維持タイプ	0	0
森林空間利用タイプ	154	3
快適環境形成タイプ	0	0
合計	4,210	100

(7) 砂防指定地面積 (単位：ha)

5.67ha

(8) カラマツ本数密度試験地

試験地箇所：奈川第一国有林319は林小班 S30年植栽 H19年間伐  
対象プロット：5箇所（各500㎡） 局調査 5年ごと H29調査  
対象本数：103本 列状 1/3・1/2 中度区 強度区 対象区

(9) 備蓄林（国有林材供給調整対策実施要領による）  
なし

(10) 境界管理

境界巡視 点数：1, 243点 延長：46, 400m

(11) 林道

単位：m

路線番号	路線名	林道延長(国)	林道延長(国外)	林道延長計
41・43・44	奈川黒川	20,709	2,567	23,276
	黒川併用		(1,020)	(1,020)
	赤田沢併用	(3,073)	(1,547)	(4,620)
45	コウロ沢	4,360		4,360
47	黒川支線	1,305	291	1,596
48	黒沢	1,200		1,200
49	境峠	2,500		2,500
51	大寄合	1,058	3,272	4,330
	大寄合併用		(3,272)	(3,272)
46	赤田沢	260		260
52	奈川支線	225		225
合計		31,617	6,130	40,605

(12) 国有林野貸付・使用

貸付・使用件数：24件（内R4年度継続件数：4件）

(13) 森林協定

「松本市奈川地区森林整備推進協定」協定日：平成22年3月23日  
協定者 行政関係 中信森林管理署長 長野県松本地方事務所長 松本市長  
森林所有者 松本広域森林組合長 松本市奈川地区長会連合会長

5 みどころや地元行事

5月上旬	子安諏訪神社例祭	12月上旬	野麦峠スキー場安全祈願祭
5月下旬	野麦峠祭り	1月	アルプスエリア合同新年会
9月上旬	寄合度天宮神社例祭	2月上旬	寒中とうじそば祭り
10月	新そば祭り		



## 令和4年度 事業概要

### 主な事業名

#### (1) 素材生産事業

製品生産請負事業（伐採造林一貫作業外 中信3 奈川第一）

奈川第一国有林373い林小班外

皆伐搬出対象面積 12.38ha

育成受光伐搬出対象面積 0.61ha

山元（普通材）730 m<sup>3</sup> 最終 2,070 m<sup>3</sup> 合計 2,800 m<sup>3</sup>

新植地拵え面積 7.61ha

#### (2) 造林事業

奈川第一国有林外 森林環境保全整備事業 中信2

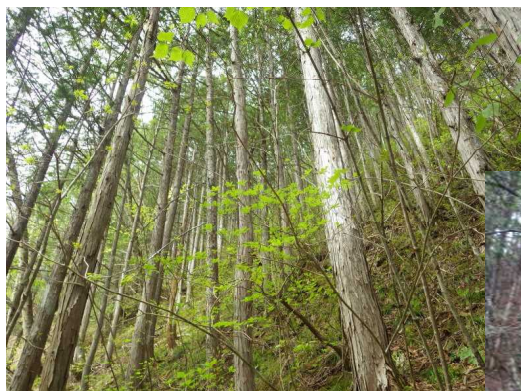
奈川第一国有林326は林小班外

事業概要（植付 4.97ha・地拵 6.48ha・下刈 25.74ha・忌避剤 8.05 ha・  
歩道新設 1.1km）

#### (3) 土木事業

- ・ 奈川黒川（奈川）林道2改良工事
- ・ 松本地区建設機械借上

#### (4) その他



（94年生ヒノキ人工林）



（奈川部内最古の110年生ヒノキ人工林）